



今回の学年末テストが五中で受ける最後のテストとなりました。しっかりと準備をして、そして、その後に訪れる「受験」に向けて、良い流れが作れるようにできたいでしょうか。これからはすべてのことに「優先順位」を考えて取り組まなくてはなりません。「塾で頑張るから」と「学校の勉強をおろそかにする」「過去問を授業中にやる」などということにならず、「今、何を大切にすべきか」を忘れてはいけません。不安やプレッシャー、どうしたらよいか分からないなど複雑な気持ちでいっぱいかもしれません。そのようなときだからこそ、できることをひとつずつしっかりと取り組みましょう。

☆今後の進路に関係する日程です。

1/26・30	模擬面接
2/1～2/7	第5回進路希望調査 ○12月の懇談内容をふまえ、記入します。
2/9	公立特別選抜書類精査 ○特別選抜出願書類に不備がないかを先生が最終確認します。
2/10・11	私立高校入試
2/14	公立特別選抜一斉出願
2/20・21	公立特別選抜入試
2/21	進路指導委員会 ○先生たちで公立一般選抜を受験する人を中心に一人ずつの進路について検討する大切な会議です。
2/21～2/27	三者懇談 ○公立高校一般選抜の受験校を決めます。
2/29	公立特別選抜合格者発表
2/29	公立一般選抜書類精査 ○一般選抜出願書類に不備がないかを先生が最終確認します。
3/4	公立一般選抜一斉出願
3/11	公立一般選抜入試
3/15	卒業式
3/19	公立一般選抜合格者発表 ○必ず学校に報告に来てもらいます。

★私立高校の出願について

以前であれば、「私立一斉出願」として同じ高校を受験する人と一緒に中学校から高校に必要書類を持参し、出願をします。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で、郵送による出願を認める私立高校が増えたため、五中での出願については郵送を基本とすることとなりました。

1月19日に精査（書類の点検）が終わり、22日に全員の出願書類を中学校より一括で郵送しました。これでみなさんの出願が完了したことになります。以前のように、窓口での出願ではなくなったことで実感がないと思いますが、入試当日に向けてしっかりと気持ちを作っていきます。

☆模擬面接について

下記の日程で模擬面接を実施します。今年度は面接実施校を受験する人のみ行います。

- 1月26日（金）6限→私立専願者
- 1月30日（火）6限→私立併願者、公立特別選抜受験者

当日は、面接を受けるのにふさわしい服装を用意して下さい。

面接試験は「筆記テストではわからないその人の人柄を見るため」にあります。たとえば、入試においては「本校に入学しても、適切に生徒どうしや教職員との関係をつくっていけない」と判断されてしまえば、どのような結果になるか想像がつくのではないのでしょうか。逆に高校の先生や就職先のオーナー等、初対面となる人（面接官）に自分の良い点を訴える絶好のチャンスでもあります。

入退室時のマナーから質問に対する簡潔な答え方、本では学べないことを短い時間ではありますが実際に経験して今後の人生に役立ててほしいと考えています。

公立高校ではエンパワメントスクール等は面接が実施されますが、私立高校は新型コロナをきっかけに、面接試験を実施しないところが増えました。有無については各高校の募集要項で確認しておきましょう。

みなさんはまもなく9年間の義務教育を修了しますが、その後の人生で「面接」を受ける機会がないという人はいないでしょう。すでに学活で「面接の受け方」については学習していますが、今回の模擬面接を体験することがない人も、教えてもらったことを覚えておくようにしましょう。



☆公立の出願に向けて

私立高校出願に向けて書類準備を進めてきましたが、今週からは公立高校出願に向けての準備を始めます。出願書類はすべて五中で用意しますので、事前に準備してもらうものではありませんが、以下のスケジュールで進めていきます。

- 1月26日（金）願書下書き・公立特別選抜受験用納付書配布
- 1月30日（火）願書・自己申告書清書  
⇒ お家の人に「願書の保護者名欄に署名」「自己申告書の確認」をしてもらう
- 2月 7日（火）願書・自己申告書（特別・一般とも）提出メ切 学校名は未記入で！  
公立受験用納付証明書（特別のみ） 提出メ切 必ず振込済みで！
- 2月14日（火）公立特別選抜一斉出願  
公立受験用納付証明書（一般）配布
- 2月20日（火）公立受験用納付証明書（一般） 提出メ切
- 2月21日（水）～27日（火）  
懇談で公立一般選抜受験校決定 願書・自己申告書に学校名を記入
- 3月 4日（月）公立一般選抜一斉出願